2026年9月4日

私らしく輝く～挑戦と成長の軌跡～

株式会社　竹中工務店
大阪本店　FM部　部長　山内　奈津

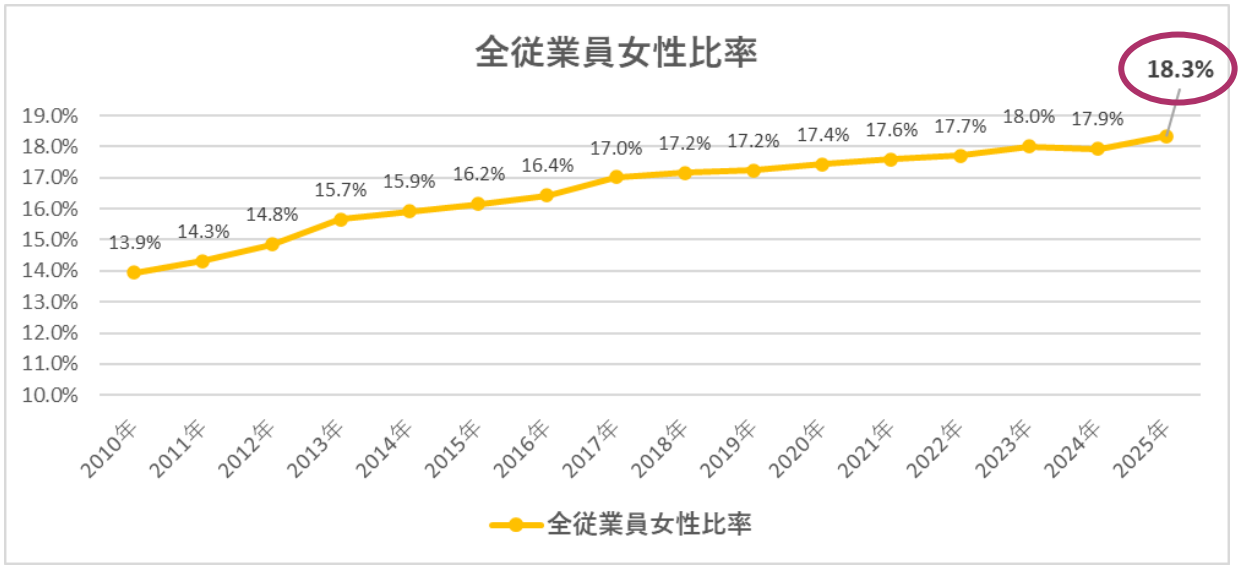
TAKENAKA

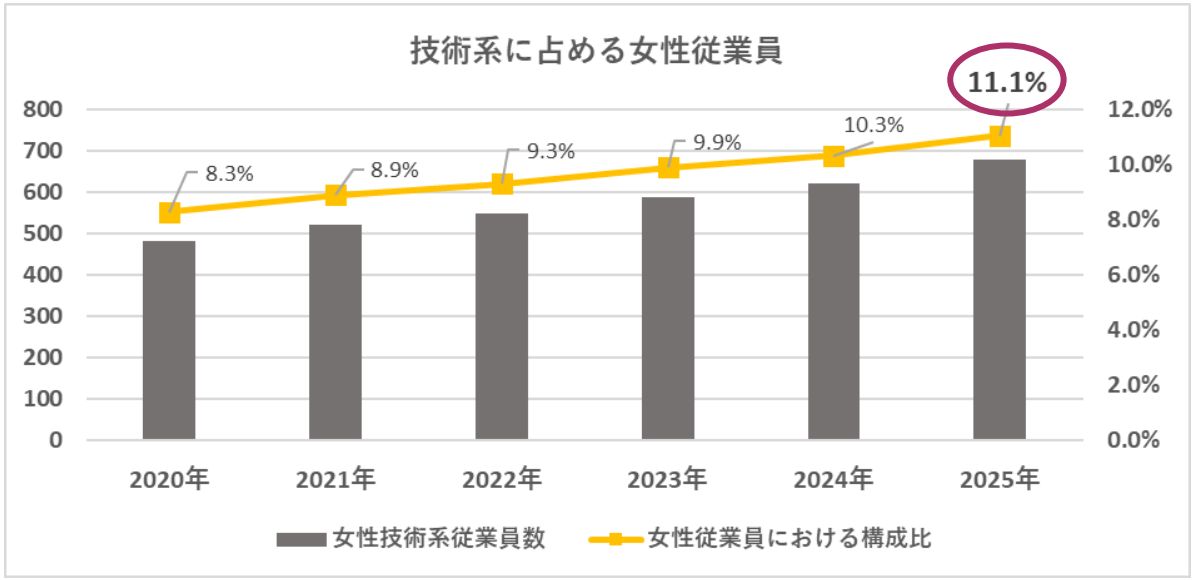
本日の流れ

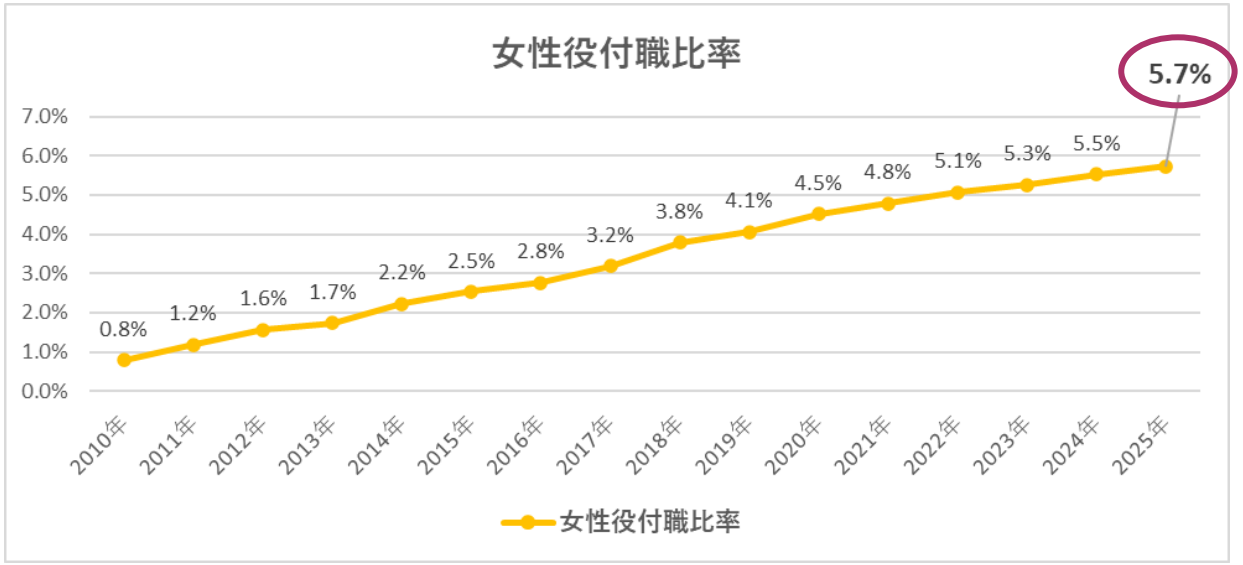
1. 竹中工務店での女性活躍の現状
2. プロフィール
3. 男性社会での立ち位置の作り方
4. 仕事と家庭の両立という現実
5. 管理職への挑戦と葛藤
6. まとめ

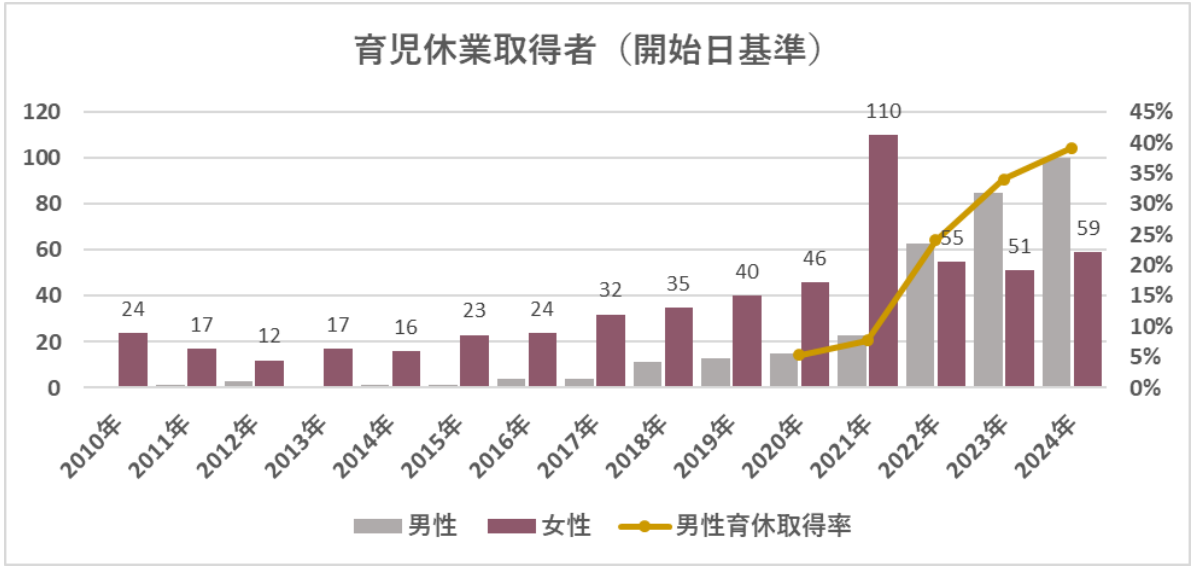
竹中工務店での女性活躍の現状

数値で見る女性活躍の現状









©Takenaka Corporation

プロフィール

基本情報

氏名：山内　奈津（やまうち　なつ）

所属：株式会社竹中工務店　大阪本店　ＦＭ部

肩書：部長

家族構成

夫　：名古屋で単身赴任中

子供：大学4年生（自宅通い）の息子

　　大学2年生（東京で一人暮らし）の息子

趣味

・海外旅行　34か国訪問/世界の約17%

今年は3月にネパール、5月にインドネシアへ

・野球観戦　阪神タイガースの大ファン/推しは中野選手/今年の観戦成績8勝9敗1分

・ゴルフ　ゴルフ部に入部した次男とのラウンドが楽しみのひとつ/去年は初のイーグル

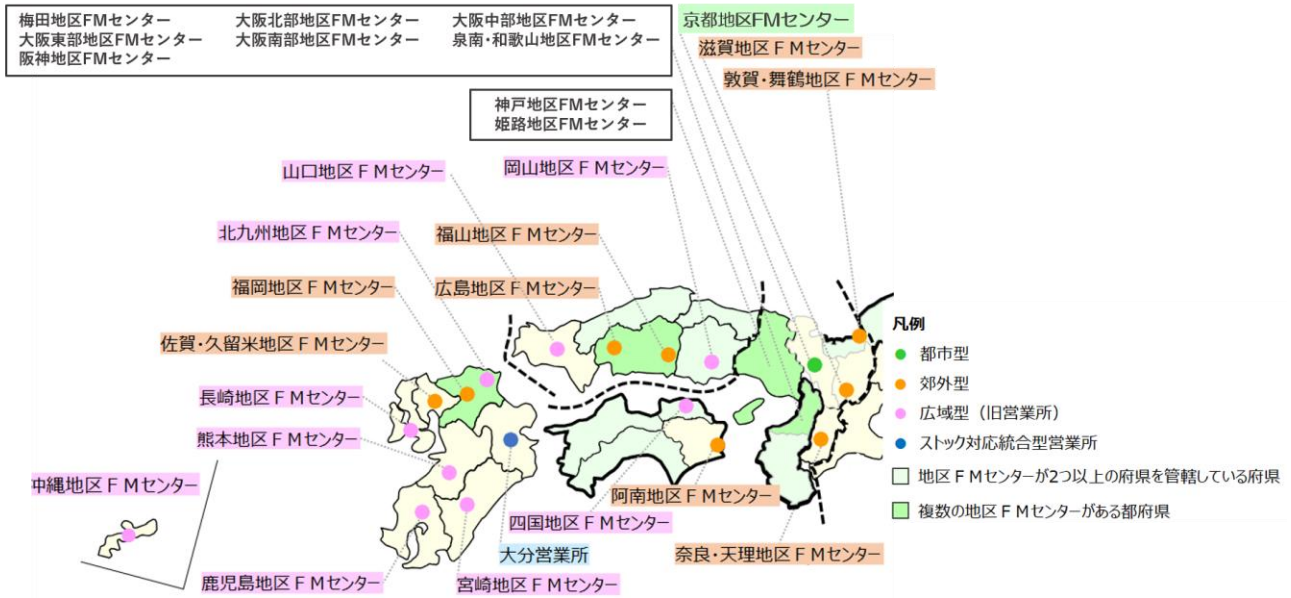
・アルトサックス　休みの日に家で練習/独学

ファシリティ　マネジメント

Facility Management

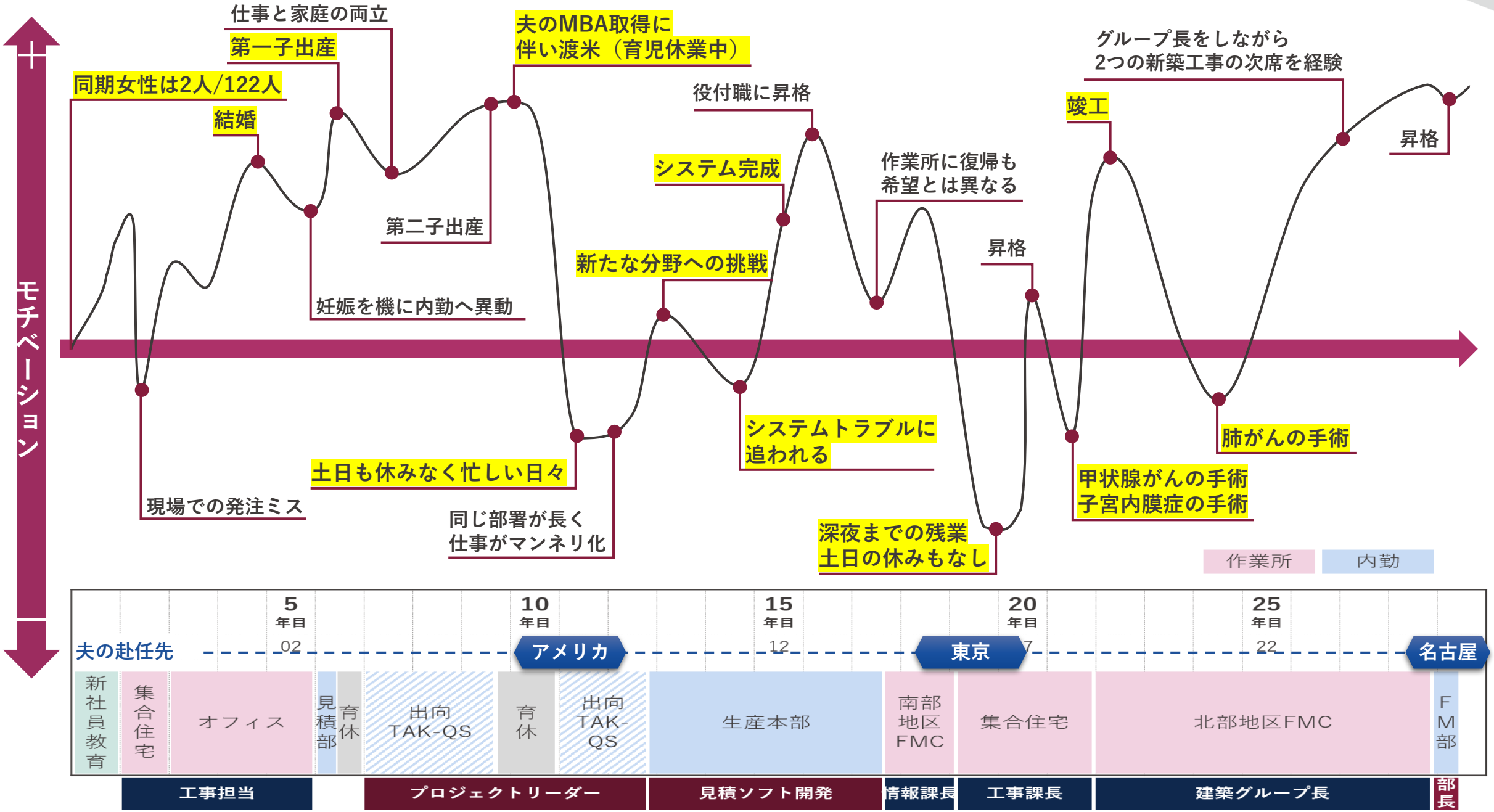
施設とその環境　を　総合的に企画、管理、活用する経営活動

西日本に27拠点（近畿・四国 15、中国 4、九州 8）



©Takenaka Corporation

モチベーショングラフ



©Takenaka Corporation

男性社会での立ち位置の作り方

性別による葛藤との向き合い方

課題

⚒ 入社当時直面した壁（2000年前後）

① 建設業で作業所配属の女性はほぼ皆無
② 作業所の環境整備ができていない
③ 作業員からは珍しい目で見られる
④ セクハラされても声を上げにくい



気づき

⚒ 見方を変えて活かせたこと

① 希少性を認知に変える
② ソフトな対話でふところに入る
③ 細やかな気づきを作業所に還元する
④ 一つ一つの信頼を積み上げる



厳しい環境でも、『見方を変える』ことで前に進めた

©Takenaka Corporation

私が武器にしてきた4つの強み

1. 高い共感力と洞察力

相手の感情を読み解く

潜在的なニーズを汲み取る

2. コミュニケーションと関係構築力

ソフトで円滑な対話

きめ細やかな配慮

3. マルチタスクと広い視野

複数の事柄を同時にこなす

細部への気づき

4. 誠実さ・勤勉さ・安定した判断力

地道な積み重ね

冷静なリスク管理



©Takenaka Corporation

仕事と家庭の両立という現実

両立の壁と乗り越え方

⚒ 直面した課題

残業ができない時間の制約

保育所への送り迎えがある



周囲への気兼ねという心理

子供の病気で急に休む

保育所からの呼び出し



職場の理解・協力の限界

リーダーなのに先に帰る

時間のある人にしわ寄せがいく



⚒ 実施した工夫

① 限られた時間で**やるべきことをきちんとやる**

② **人に頼る・任せる勇気**を持つ

③ **相談できる相手**を見つける

©Takenaka Corporation

手放したこと、抱えた悩み

⚒ 手放したこと

① やりたい仕事（＝作業所）

できること・やらなければならないことから始めてみる

② 何でも完璧にしたいという願望

すべてを完璧にはできない



⚒ キャリアを積んでからの悩み

育児休業というハンデ

2年のブランクによる遅れ



同期との比較

周りが先に昇進していく



作業所経験の不足

内勤が長く現場経験が不足



©Takenaka Corporation

管理職への挑戦と葛藤

一歩を踏み出せた理由

⚒ 管理職への挑戦を阻む要因

① 昇進が負担になるという思い込み
② 現状維持で良いという安心感
③ 経験不足ではないかという不安



⚒ 2つの動機

①ロールモデルになる
後に続く女性に道を示す

②理想とする環境を作る
誰もがやりたいことを諦めない組織にする

⚒ 心構え

① 「面白そう」「やってみたい」と**前向きに飛び込む気持ちを持つ**
② 役職への**こだわりは捨てる**
③ 分からないことは素直に聞く

©Takenaka Corporation

多様な人材構成の組織運営

⚒ 課題

① 経験・社歴の差

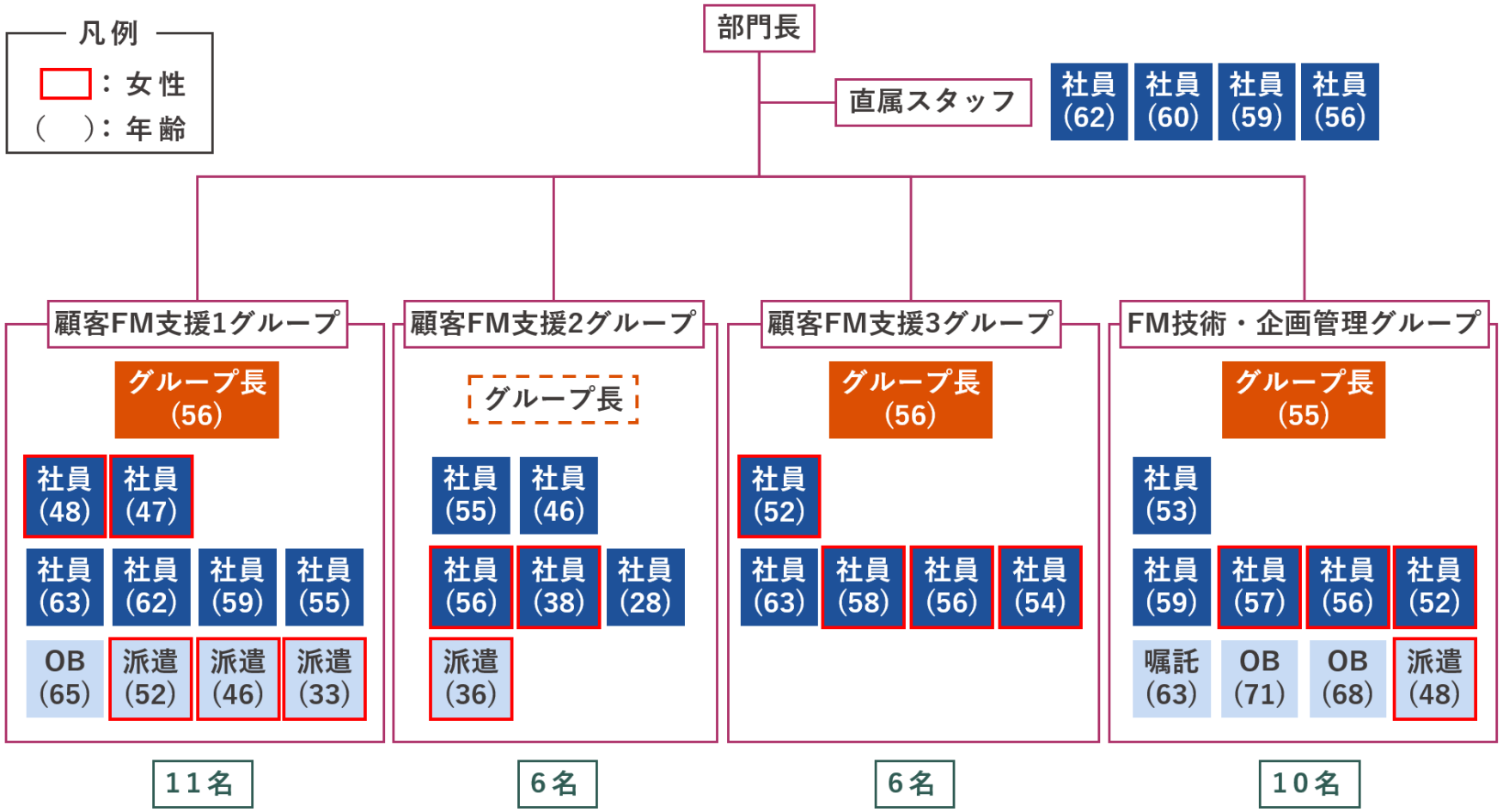
② 立場・背景の多様さ

⚒ 対策

委任：尊重しつつ、やるべきことは任せる

傾聴：気持ちを汲み取り、時間をかけて聴く

牽引：知見を活かしながら、方向性を示す



©Takenaka Corporation

まとめ

「私らしく輝く」とは何か

⚒ 次世代へのメッセージ

① **楽しんで仕事をする**

どんな仕事も必ず次につながると信じる

② **自分の強みを見つける**

自分にしかできないことを問い続ける

③ **自分のペースを大切にする**

他者と比べず、自分の価値観を優先する



✿ 最後に

「前例がない」と言われた道を、自分のペースで進んできました。
28年間のうまくいかない時期も、今の自分につながっています。
誰かの「自分にもできそうだ」につながるまで、続けていくこと
－それが私らしく輝くということです。

©Takenaka Corporation

TAKENAKA

ご清聴ありがとうございました